

伏見の2番～京都産業大学ラグビー

4年前、京都の元祖スクールウォーズの中華料理店のマスターから、伏見工業高校の2番の選手が京都産業大学に入学することになったので、応援するよう言われました。オオツプス、伏見の2番と言えば、ラグビー応援団の輪を大きく楽しく広げてくれた恩人が、現役当時、背負っていた番号じゃないですか・・・って言うか、恩人本人からのお願いですから、彼がラグビーを続ける限り応援しまっせ～！「一番好きなラグビー選手は誰？」と聞かれたら、「NZの2番、ケビン・メアラム」と答えますし、海外旅行でシドニーに行った時にお世話いただいたヒーローさんも、恩人から紹介いただいた伏見の2番ですし、お父さんもお店の常連さんとなれば、注目しますし、入学して練習など見に行った時から本人を特定して覚えようと思いました。



最初のイメージは、小さくて可愛い。伏見の2番に対して失礼な表現でしたが、神山グランドに行って見るたびに遅くなって、豆タンクとか火の玉小僧なんて表現が似合うフッカーに成長し、3年生の公式戦ではキャプテンと交代すると、一気にチームのムードを変えて2トライ差を大逆転。ラインアウトのスローイングは、キャプテンより上手いし、勝利を呼び込むスーパーサブとして大活躍。



そんな伏見の2番も4年生になって、赤紺の2番として定着。シーズン中は全試合先発で、交代も大差がついた1試合のみで、京都産業大学の伝統のスクラムを支え、パススピードはスクラムハーフ以上だし、オフロードパスも抜群で、攻撃の起点となる突貫野郎なんて称賛したいのですが、天理戦、後半最初の勢いを持続して勝って欲しかった。大学選手権の慶応戦も。4年間応援し続けた伏見の2番・宮崎達也選手も一応、最終学年ですが、もっと赤紺で戦って、京都産業大学が全国制覇する日まで居てくれたら・・・などと思いながら、フェイスブックより今シーズンを振り返ります。



①10/7(布引・同志社大学戦):台風で延期の布引は行事と重なり欠席(28-26)

②10/14(天理親里・関西大学戦):天理親里競技場、関西大学対京都産業大学の一戦。先週の同志社大学戦での勝利のチーム力を期待したのですが、ピリッとしません。

大丈夫やろか?(38-15)



③10/28(花園・大阪体育大学戦):ブレディスローカップ観戦と重なり欠席(76-15)

④11/3(花園・近畿大学戦):朝の練習を覗いて、ルミエールで文化の日式典に出席してから、ダッシュで花園ラグビー場へ。私が応援に来た日の京都産業大学はイマイチ。前半を終えて、10対17で近畿大学リード。後半に期待ですね。

(43-22)



⑤11/10(天理親里・立命館大学戦):今日は天理親里競技場でラグビー観戦。最高の青空に紅葉が映える。天理大学の展開力とぶちかましを見て全国優勝もあるかも。カンタベリーのレフリーもキレイで試合のテンポも良好。やっぱレフリー次第で勝敗までも変わるかも。ちなみに、京都産業大学は、ミス山と何らかの理由で、相手に勝利を譲ったようです。(19-24)



⑥11/18(神戸ユニバ・関西学院大学戦):今シーズン一番の集中力。先制トライに前半最後のディフェンスも最高。レフリーもスクラム回りに目が届いてええ感じです。(52-0)



⑦11/24(西京極・天理大学戦):秋深し、西京極は関西大学ラグビー優勝決定戦。大方の予想に反して、京都産業大学大健闘。前半を終えて、12対14、勝つかもしんない。(12-70)



⑧12/16(キンチョウ・慶応大学戦):長居、キンチョウスタジアムです。今朝は、門真の三島神社で、必勝祈願。ラグビー大学選手権と社会人バドミントンも初日だったりします。さて、後半たのんまっせ！(25-43)



今シーズンは、これにてノーサイド。マスター、伏見の2番は4年間、私たちを楽しませてくれましたよ。来シーズンは、ワールドカップと重なりますが、もっともっと楽しませてくれるチームで全国制覇、大西監督の胴上げ・・・見た～い見た～い。



平成30年12月21日記

[トップ](#)
[戻る](#)